

地域の概要



伊集院地域、妙円寺9区自治会は平成10年頃に開発された住宅街。坂道が多く、バス停からも遠い。高齢化率は6.9%だが、自治会内には高齢者住宅もあり、移動が生活課題となっている。

取組のきっかけ

住民主体の通いの場「筋ちゃん広場」に講座で出向いた際、地域の困り事として「車を運転できなくなると買い物に困る」との声が聞かれたため、買い物支援ができそうな団体とのマッチングができないか検討することになった。

取組の目的

- 買い物困難な方への支援
- 高齢者の外出支援と交流の場づくり
- 課題解決に必要な団体と連携する



これまでの経緯

年・月	出来事
R5.12	住民主体の通いの場「筋ちゃん広場」の講座で妙円寺9区自治会の住民より買い物支援のマッチング希望あり。
R5.12～R6.3	移動販売や配達を実施しているお店や福祉事業所に送迎車活用について相談。
R6.6	伊集院子どもふれ愛食堂が車両の寄贈を受けたと連絡があり、送迎支援を検討していると聞いていたため支援希望団体がいることを相談。支援可能な返答あり。
R6.7	自治会と伊集院子どもふれ愛食堂で話し合いの場を持ち、お試し買い物ツアーを計画。
R6.8	お試し買い物ツアーの実施。実施後に週1回の定期実施を決める。
R7.4～	自治会での活動として定着する。

活動の概要

妙円寺9区自治会が伊集院子どもふれ愛食堂の所有する車両で買い物ツアーを実施している。

【頻度・利用人数・利用者負担】

- 伊集院子どもふれ愛食堂：車両、運転手、乗降支援や店内同伴のボランティアを提供
- 妙円寺9区自治会：民生委員が利用希望者を確認し、支援者と連絡調整
- 利用料金は1回400円

【活動に関わった人・団体】

生活支援コーディネーター、地域包括支援センター職員、社会福祉協議会、妙円寺9区自治会、民生委員、伊集院子どもふれ愛食堂、スーパー、福祉事業所



取組における行政担当者・生活支援コーディネーターとしての役割

【行政担当者としての役割】 【SCとしての役割】

- 第2層協議体で事業説明
- 広報誌での活動の周知
- SCと情報共有
- 地域住民の困り事抽出
- 支援団体の提案、連絡調整、マッチング
- 市内の買い物支援の活動について情報提供



現時点での到達点（効果・課題など）

【効果】

- 買い物支援だけでなく、住民同士の交流の機会につながっている。
- ツアー参加有無について民生委員が定期的に関わることで安否確認につながる。
- 伊集院子どもふれ愛食堂の送迎支援が他の場でも活用されている。

【課題】

利用者が少ない日は参加希望者も遠慮され、断られることがある。